

C09 染料；ペイント；つや出し剤；天然樹脂；接着剤；他に分類されない組成物；他に分類されない材料の応用

C09B 有機染料または染料製造に密接な関連を有する化合物；媒染剤；レ - キ（発酵または酵素を使用して所望の化学物質を合成する方法 C12P）

注

このサブクラスにおいては、ラストプレイス優先ル - ルが適用される、すなわち各階層レベルにおいて相反する指示のない限り、化合物は最後の適切な箇所に分類される。

サブクラス内の索引

アントラセン染料..... 1/00,3/00,5/00,6/00,9/02
アゾ染料
ジアゾ化およびカップリングによる製造
モノアゾ染料..... 29/00
ジアゾおよびポリアゾ染料..... 31/00,33/00,35/00
ジアゾ化されたアミンの自己カップリングによるもの
37/00
他のアゾ染料..... 39/00
カップリング反応をおこなうための特殊方法 41/00
他のアゾ化合物からのアゾ染料の製造..... 43/00
ジアゾ化およびカップリングによるもの以外の製造
27/00
陽イオン基を含む化合物..... 44/00
金属錯塩化合物..... 45/00
他の色原体を有する化合物..... 56/00
他のアゾ染料..... 46/00
インジゴイド；ジアリ - ルおよびトリアリ - ルメタン；
オキシケトン染料..... 7/00,9/04
;11/00;13/00
アクリジン、アジン、オキサジン、チアジン染料
15/00-21/00
キノリンおよびポリメチン染料..... 23/00,25/00
ヒドラゾン、トリアゼン染料..... 26/00
ボルフィリン、ボルフィラジン；硫化染料
47/00;49/00
キナクリドン..... 48/00
ホルマザン染料；ニトロおよびニトロソ染料；キノニ
ミド；アゾメチン染料..... 50/00;51
/00;53/00;55/00
他の合成染料..... 57/00,59/00
天然染料..... 61/00
反応性染料..... 62/00
レ - キ；媒染剤；染料の製造..... 63/00;65/00;67/00
その他の染料..... 69/00

ファセット分類記号

適用範囲 (27/00 ~ 46/00;56/00 ~ 56/20)

CLA 染料分子内に酸基、例：COOH、SO₃H、P
O₃H、OSO₃H、OPO₃H、またはそ
の基を含むもの

適用範囲 (1/00 ~ 69/10)

CSP 化学物質名または化学構造式で記載された有機低
分子化合物自体の発明

アントラセン染料

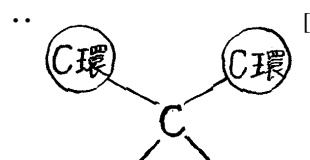
1/00 他の環と縮合していないアントラセン核
をもつ染料
1/02 ・ヒドロキシアントラキノン；そのエ -
テルまたはエステル
1/04 ・核の合成による製造
1/06 ・すでにアントラセン核を含む出発物質
からの製造
1/08 ・OH 基のみを含む染料
1/10 ・ハロゲンを含む染料
1/12 ・スルホン酸基を含む染料
1/14 ・エ - テル基を含む染料
1/16 ・アミノアントラキノン
1/18 ・核合成による製造

1/20 ・すでにアントラセン核を含む出発物質
からの製造
1/22 ・非置換アミノ基をもつ染料
1/24 ・スルホン化されたもの
1/26 ・炭化水素基で置換されたアミノ基を
もつ染料
1/28 ・アルキル、アラルキルまたはシクロ
アルキル基で置換されたもの
1/30 ・スルホン化されたもの
1/32 ・アリ - ル基で置換されたもの（アン
トリーミド C09B1/48）
1/34 ・スルホン化されたもの
1/36 ・アシル化されたアミノ基をもつ染料
1/38 ・尿素またはチオ尿素誘導体
1/40 ・脂肪族または脂環族カルボン酸残基
から成るアシル基
1/42 ・芳香族カルボン酸残基から成るアシル
基
1/43 ・ジカルボン酸 [3]
1/44 ・複素環カルボン基から成るアシル基
1/46 ・シアヌル酸または類似の複素環化合
物の残基から成るアシル基
1/467 ・2 個以上のアントラキノン核に結
合したものの [3]
1/473 ・スルホン酸残基からなるアシル基 [3]
1/48 ・アントリーミド
1/50 ・アミノヒドロキシアントラキノン；そ
のエ - テルまたはエステル
1/503 ・非置換アミノヒドロキシアントラキノ
ン [2]
1/51 ・N 置換アミノヒドロキシアントラキノ
ン [2]
1/514 ・N アリ - ル誘導体（N アラルキル
誘導体 C09B1/515）[2]
1/515 ・N アルキル、N アラルキル、また
は N シクロアルキル誘導体 [2]
1/516 ・N アシル化誘導体 [2]
1/52 ・スルホン化されたもの
1/54 ・エ - テル化されたもの
1/56 ・メルカプトアントラキノン
1/58 ・脂肪族、脂環式、芳香脂肪族または芳
香族基で置換されたメルカプト基を有
するもの [3]
1/60 ・脂肪族、脂環式または芳香脂肪族基
で置換されたもの [3]
1/62 ・複素環で置換されたメルカプト基を有
するもの [3]
3/00 1 またはそれ以上の炭素環と縮合してい
るアントラセン核をもつ染料
3/02 ・ベンゾアントロン
3/04 ・核の合成による製造
3/06 ・すでにベンゾアントロン核を含む出発
物質からの製造
3/08 ・ハロゲン化によるもの
3/10 ・アミノ誘導体
3/12 ・ジベンゾアントロニル
3/14 ・ペリレン誘導体
3/16 ・核の合成による製造
3/18 ・すでにペリレン核を含む出発物質から
の製造
3/20 ・ハロゲン化によるもの
3/22 ・ジベンゾアントロン；イソジベンゾア
ントロン

3/24 ..核の合成による製造
 3/26 ...ジベンゾアントロニルからのもの
 3/28 ...ペリレン誘導体からのもの
 3/30 ..すでにジベンゾアントロンまたはイソジベンゾアントロン核を含む出発物質からの製造
 3/32 ...ハロゲン化によるもの
 3/34 ...酸化によるもの
 3/36 ...ヒドロキシ化合物のエ－テル化によるもの
 3/38 ...アミノ基への炭化水素またはアシル残基の導入によるもの
 3/40 ・ピラントロン
 3/42 ..核の合成による製造
 3/44 ..すでにピラントロン核を含む出発物質からの製造
 3/46 ...ハロゲン化によるもの
 3/48 ...アミノ誘導体
 3/50 ・ジベンゾピレンキノ
 3/52 ..核の合成による製造
 3/54 ..すでにベンゾピレンキノ核を含む出発物質からの製造
 3/56 ...アミノ誘導体
 3/58 ・ベンゾアントラキノ
 3/60 ・アントアントロン
 3/62 ..核の合成による製造
 3/64 ..すでにアントアントロン核を含む出発物質からの製造
 3/66 ...ハロゲン化によるもの
 3/68 ...アミノ誘導体
 3/70 ・ベンゾ , ナフト またはアントラ ジアントロン核を含む出発物質からの製造
 3/72 ..核の合成による製造
 3/74 ..すでにベンゾ , ナフト またはアントラ ジアントロン核を含む出発物質からの製造
 3/76 ...ハロゲン化によるもの
 3/78 ・アントラセン核が1またはそれ以上の炭素環と縮合している他の染料
 3/80 ..核の合成による製造
 3/82 ..すでに縮合アントラセン核を含む出発物質からの製造
 5/00 炭素環をもつまたはもたない1またはそれ以上の複素環と縮合しているアントラセン核をもつ染料
 5/02 ・ペリ位で縮合した複素環
 5/04 ...ピラゾ－ルアントロン
 5/06 ...ベンゾアントロニル ピラゾ－ルアントロン縮合生成物
 5/08 ...ジピラゾ－ルアントロン
 5/10 ..イソチアゾ－ルアントロン；イソキサゾ－ルアントロン；イソセレナゾ－ルアントロン
 5/12 ..チオフェナレトロン
 5/14 ...ベンズ アザベンズアントロン（アントラピリドン）
 5/16 ...ベンズ ジアザベンズアントロン , 例 , アントラピリミドン
 5/18 ...セロキセン；セルシン；セラミデン；その誘導体
 5/20 ..フラバントロン
 5/22 ...すでにフラバントロン核を含む出発物質からの製造
 5/24 ・アントラキノ核の1 2 位または2 3 位で縮合した複素環

5/26 ..アントラセン系のカルバゾ－ル
 5/28 ...アントリイミドカルバゾ－ル
 5/30 ..アントラセン系の1.2 アゾ－ル
 5/32 ..アントラセン系の1.3 アゾ－ル
 5/34 ..アントラキノアクリドンまたはチオキサント
 5/36 ...アミノアクリドン
 5/38 ...アクリドンおよびカルバゾ－ル環を含む化合物
 5/40 ...ベンゾアントロニルアミノアントラキノの縮合生成物
 5/42 ..ピリジノアントラキノ
 5/44 ..アントラセン系のアジン
 5/46 ...パラ ジアジン
 5/48ビス アントラキノジアジン（インダントロン）
 5/502 アミノアントラキノのアルカリ溶解による製造
 5/521.2 ハロゲノアミノ アントラキノの縮合による製造
 5/542 アミノ アントラヒドロキノからの製造
 5/56すでにインダンスレン核を含む出発物質からの製造
 5/58ハロゲン化によるもの
 5/60 ...チアジン；オキサジン
 5/62 ・アントラセン , ベンズアンスレンまたはペリレン系のペリ ジカルボン酸の環状イミドまたはアミジン
 6/00 上記に分類されないアントラセン染料 [2]
 7/00 インジゴイド染料
 7/02 ・ビス インド－ルインジゴ
 7/04 ..そのハロゲン化
 7/06 ・インド－ル チオナフテンインジゴ
 7/08 ・他のインド－ル インジゴ
 7/10 ・ビス チオナフテンインジゴ
 7/12 ・他のチオナフテンインジゴ
 9/00 建築染料のロイコ化合物のエステルまたはエステル塩
 9/02 ・アントラセン染料
 9/04 ・インジゴイド染料
 11/00 ジアリ－ルまたはトリアリ－ルメタン染料
 11/02 ・ジアリ－ルメタンから誘導されたもの

11/02 100

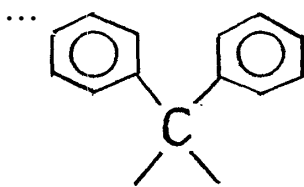


[Cを構成原

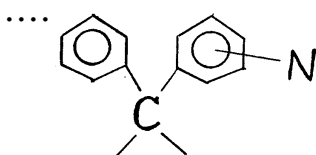


子とする環状体]]

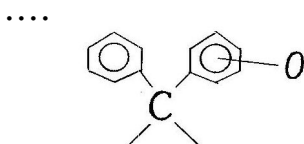
11/02 200



11/02 300



11/02 400



11/04

・トリアリルメタンから誘導されたもの

11/06

・少なくとも1個のOH基がアリル核に結合しているトリアリルメタンのヒドロキシ誘導体

11/08

・フタレイン

11/10

・トリアリルメタンのアミノ誘導体

11/12

・アリル核にOH基を持たないもの

11/14

・芳香族アルデヒド、芳香族カルボン酸またはその誘導体および芳香族アミンからの製造

11/16

・ジアリルルケトンまたはジアリルカルピノールからの製造

11/18

・酸化による製造

11/20

・他のトリアリルメタン誘導体からの製造

11/22

・アリル核にOH基を含むもの

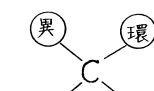
11/24

・アミノ基を含むフタレイン

11/26

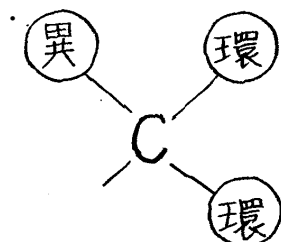
・少なくとも1個の芳香族核が複素環であるトリアリルメタン染料

A

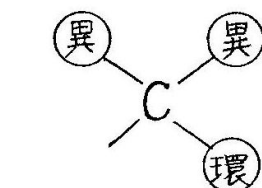


(異)は複素環を
(環)は環状化合物一般を示す

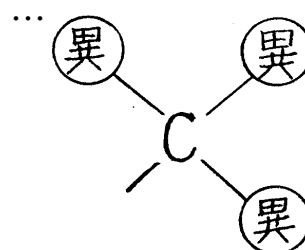
B



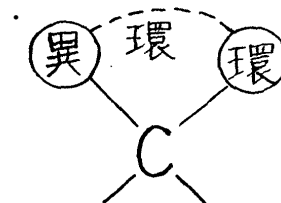
C



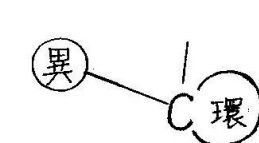
D



E

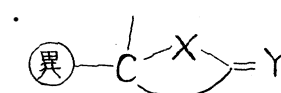


F



[環形成を]

G



意図するものを含む]

Z

その他の特徴

11/28

・ピロニン

A

ジアリルメタンから誘導されたもの

B

トリアリルメタンから誘導されたもの

C

・スルホフタレインおよびその誘導体

D

・フタレインおよびその誘導体

E

・キサンテン環に直接結合するアミノ基をもつもの

F

・キサンテン環の2位および6位、または3位および7位がともにアミノ基で置換されているもの

G

・2位または7位のアミノ基が脂肪族炭素で置換されているもの

H

・2位または7位のアミノ基が芳香族基で置換されているもの

J

・キサンテン環に直接結合する硫酸基をもつもの

K

・フルオラン環がさらに他の環と縮合しているもの

L

・ラクトン環に縮合する環が複素環のもの

M

チオキサンテン

N

さらにもう1つのジアリルメタンまたはトリアリルメタン構造をもつもの

Z

その他のもの

13/00

オキシケトン染料

13/02

・ナフタレン系、例、ナフタザリン

13/04

・ピレン系

13/06

・アセトフェノン系

アクリジン、アジン、オキサジンまたはチアジン染料

15/00

アクリジン染料

17/00

アジン染料

17/02

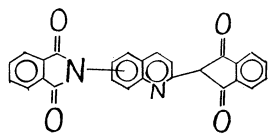
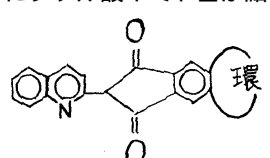
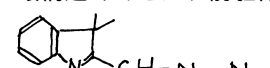
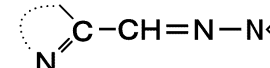
・ベンゼン系

17/04

・ナフタレン系

17/06

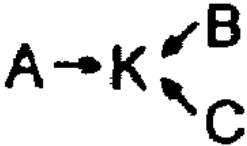
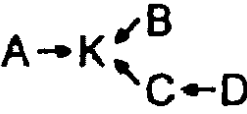
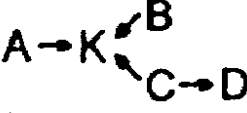
・フルオリンジンおよびその誘導体


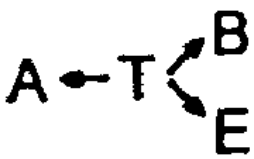
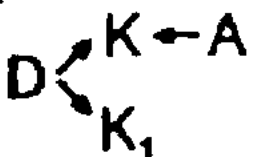
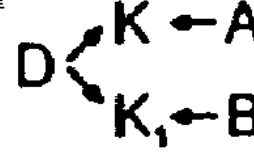
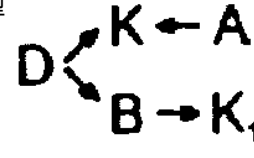
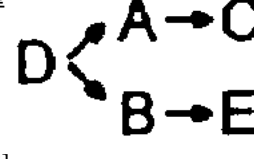
19/00	オキサジン染料
19/02	・アミノキノンから製造されたビスオキサジン
21/00	チアジン染料
キノリンまたはポリメチン染料	
23/00	メチン又はポリメチン染料，例．シアニン染料
23/01	・メチン鎖に特徴のあるもの [3]
23/02	・奇数個の CH 基を有するもの [3]
23/04	・…1 個の CH 基，例．シアニン，イソシアニン，プソイドシアニン [3]
23/06	・…3 個の CH 基，例．カ - ポシアニン [3]
23/08	・…5 個以上の CH 基，例．ポリカ - ポシアニン [3]
23/10	・…偶数個の CH 基を有するもの [3]
23/12	・ポリメチン鎖が分岐しているもの
23/14	・スチルル染料
23/14 100	・スチルベン染料
23/14 200	・…複素環を有しないもの
23/14 250	・… $\text{CH}=\text{CH}-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}=\text{CH}-\text{C}_6\text{H}_4$ を有するもの
23/14 260	・… $-\text{CH}=\text{CH}-\text{C}_6\text{H}_4-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}=\text{CH}-\text{C}_6\text{H}_4$ を有するもの
23/14 270	・… $-\text{CH}=\text{CH}-\text{C}_6\text{H}_3(\text{N})-\text{CH}=\text{CH}-\text{C}_6\text{H}_4$ を有するもの
23/14 500	・…複素環を有するもの
23/14 600	・…ビス (トリアジニルアミノ) スチルベン
23/16	・ポリメチン鎖がヘテロ原子を含むもの
25/00	キノフタロン
B	 キナルジン核 にフタル酸イミド基が結合したもの
D	 フタロイル基 に環が縮合しているもの
Z	その他
26/00	ヒドラゾン染料；トリアゼン染料 [3]
26/02	・ヒドラゾン染料 (ヒドラゾン アゾ染料 C09B56/18) [3]
A	環構造 [マゼンタ前駆体等] (例． 
B	 構造
Z	その他
26/04	・カチオン性のもの [3]
26/06	・トリアゼン染料 (トリアゼン アゾ染料 C09B56/20) [3]
アゾ染料	

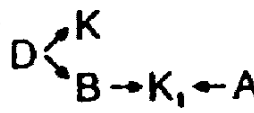
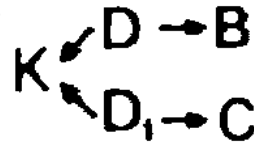
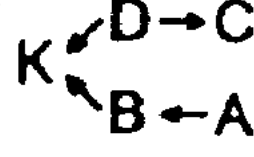
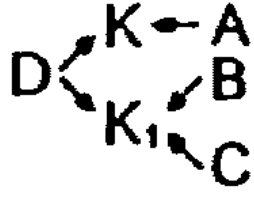
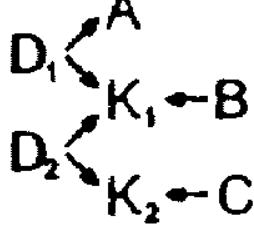
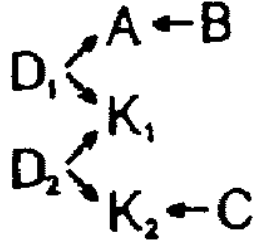
グル - プ 27/00 から 46/00 においては，アゾ染料の種々の型の式における矢印はジアゾ化とカップリングによって製造されたアゾ染料のどの部分がジアゾ化合物から誘導されたのか，どの部分がカップリング化合物から誘導されたのかを示している。矢印はカップリング化合物から誘導された部分を示している。[4]

27/00	ジアゾ化およびカップリングによる以外の方法でアゾ基を形成するアゾ染料
27/06	・タルトラジン [3]
29/00	ジアゾ化およびカップリングによるモノアゾ染料
29/01	・ジアゾ成分によって特徴づけられたもの [3]
29/02	・…ジアゾ化された。アミノ ヒドロキシ化合物からのもの [3]
29/03	・…ジアゾ化された。アミノ カルボン酸または。アミノスルホン酸からのもの [3]
29/033	・…ジアゾ化された複素環を含むアミンからのもの [3]
29/036	・…異項原子として窒素原子のみを含む複素環式化合物 [3]
29/039	・…異項原子として窒素原子と硫黄原子のみを含む複素環式化合物 [3]
29/042	・…複素環がチアゾ - ル環であるもの [3]
29/045	・…ベンゾチアゾ - ル [3]
29/048	・…複素環がチアジアゾ - ル環であるもの [3]
29/06	・唯一のダイレクティンググル - プとしてアミノ基を含むカップリング成分からのもの
29/08	・…アミノベンゼン
A	N - 置換基として脂肪族基を有するもの
B	N - 置換基として芳香族基を有するもの
C	N - 置換基として複素環基を有するもの
D	N - 置換基としてハロゲンを含むもの
E	N - 置換基として窒素を含むもの
F	N - 置換基として硫黄を含むもの
Z	その他のもの
29/085	・…ジアゾ化されたアニリンにカップリングされるもの [3]
A	N - 置換基として脂肪族基を有するもの
B	N - 置換基として芳香族基を有するもの
C	N - 置換基として複素環基を有するもの
D	N - 置換基としてハロゲンを含むもの
E	N - 置換基として窒素を含むもの
F	N - 置換基として硫黄を含むもの
Z	その他のもの
29/09	・…複素環を含むジアゾ化されたアミンにカップリングされるもの [3]
A	複素環が硫黄のみを有するもの
B	複素環が窒素のみを有するもの
C	複素環が硫黄と窒素を有するもの
Z	その他のもの
29/095	・…アミノナフタレン [3]

29/10	・唯一のダイレクティンググル - プとしてヒドロキシ基を含むカップリング成分からのもの	B	カップリング成分がアミノ基を有するもの
29/12	・・・ベンゼン系	Z	その他のもの
29/14	・・・ヒドロキシカルボン酸	29/44	・・・キノリン又は水素添加されたキノリン [3]
29/15	・・・ナフタレン系 [3]	29/46	・・・1,2 ジアゾ - ル又は水素添加された1,2 ジアゾ - ル [3]
29/16	・・・ナフト - ル スルホン酸 [3]	29/48	・・・アミノ 1,2 ジアゾ - ル [3]
29/18	・・・オルト ヒドロキシカルボン酸アミド	29/50	・・・1,2 ジアゾロン [3]
29/20	・・・ナフタレン系	29/52	・・・ジアジン [3]
A	ジアゾ成分が芳香族系であり、カップリング成分が芳香族系とアミド結合しているもの	31/00	ジアゾ化およびカップリングによる、型 A B C、A B C D または類似のもののジスアゾおよびポリアゾ染料
B	・ベンゼン系とアミド結合しているもの	31/02	・ジスアゾ染料
C	ジアゾ成分が芳香族系であり、カップリング成分が複素環系とアミド結合しているもの	31/04	・・・ダイレクティブアミノ基を含むカップリング成分 “C” からのもの
D	・硫黄のみを有する複素環系とアミド結合しているもの	31/043	・・・アミノベンゼン [3]
E	・窒素のみを有する複素環系とアミド結合しているもの	31/047	・・・酸基、例 .COOH,SO ₃ H,PO ₃ H ₂ ,OSO ₃ H,OPO ₂ H ₂ を含むもの；その塩 [3]
F	・硫黄と窒素を有する複素環系とアミド結合しているもの	31/053	・・・アミノナフタレン [3]
G	ジアゾ成分が複素環系であり、カップリング成分が芳香族系とアミド結合しているもの	31/057	・・・酸基、例 .COOH,SO ₃ H,PO ₃ H ₂ ,OSO ₃ H,OPO ₂ H ₂ を含むもの；その塩 [3]
H	・ベンゼン系とアミド結合しているもの	31/06	・・・ダイレクティブヒドロキシ基を含むカップリング成分 “C” からのもの
J	ジアゾ成分が複素環系であり、カップリング成分が複素環系とアミド結合しているもの	31/062	・・・フェノ - ル [3]
K	・硫黄のみを有する複素環系とアミド結合しているもの	31/065	・・・酸基、例 .COOH,SO ₃ H,PO ₃ H ₂ ,OSO ₃ H,OPO ₂ H ₂ を含むもの；その塩 [3]
L	・窒素のみを有する複素環系とアミド結合しているもの	31/068	・・・ナフト - ル [3]
M	・硫黄と窒素を有する複素環系とアミド結合しているもの	31/072	・・・酸基、例 .COOH,SO ₃ H,PO ₃ H ₂ ,OSO ₃ H,OPO ₂ H ₂ を含むもの；その塩 [3]
Z	その他のもの	31/075	・・・O ヒドロキシカルボン酸アミド [3]
29/22	・・・複素環化合物	31/078	・・・酸基、例 .COOH,SO ₃ H,PO ₃ H ₂ ,OSO ₃ H,OPO ₂ H ₂ を含むもの；その塩 [3]
29/24	・ダイレクティンググル - プとしてヒドロキシ基およびアミノ基をともに含むカップリング成分からのもの	31/08	・・・ダイレクティブヒドロキシ基およびアミノ基を含むカップリング成分 “C” からのもの
29/26	・・・アミノフェノ - ル	31/10	・・・反応性メチレン基を含むカップリング成分 “C” からのもの
29/28	・・・アミノナフト - ル	31/11	・・・アセト またはベンゾイル アセチルアリライド [3]
29/30	・・・アミノナフト - ルスルホン酸	31/12	・・・他のカップリング成分 “C” からのもの
29/32	・反応性メチレン基を含むカップリング成分からのもの	31/14	・・・複素環成分
29/33	・・・アセト またはベンゾイル アセチルアリライド [3]	31/143	・・・1,2 ジアゾ - ル [3]
A	アセト - アリ - ライド	31/147	・・・ピラゾ - ル [3]
B	・複素環を有するもの	31/15	・・・インド - ル [3]
C	ベンゾイル - アリ - ライド	31/153	・・・唯一の環構成異項原子として 1 個の窒素原子を含む 6 員環を含むもの [3]
Z	その他のもの	31/157	・・・キノリンまたは水素添加されたキノリン [3]
29/34	・他のカップリング成分からのもの	31/16	・トリスアゾ染料
29/36	・・・複素環化合物からのもの	31/18	・・・ダイレクティブアミノ基を含むカップリング成分 “D” からのもの
A	複素環が硫黄のみを有するもの	31/20	・・・ダイレクティブヒドロキシ基を含むカップリング成分 “D” からのもの
B	複素環が硫黄と窒素を有するもの	31/22	・・・ダイレクティブヒドロキシ基およびアミノ基を含むカップリング成分 “D” からのもの
Z	その他のもの	31/24	・・・反応性メチレン基を含むカップリング成分 “D” からのもの
29/40	・・・唯一の環構成異項原子として 1 個の窒素原子を有する 5 員環を含むもの [3]	31/26	・・・他のカップリング成分 “D” からのもの
29/42	・・・唯一の環構成異項原子として 1 個の窒素原子を有する 6 員環を含むもの [3]	31/28	・・・複素環化合物
A	カップリング成分が水酸基を有するもの	31/30	・他のポリアゾ染料

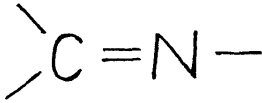
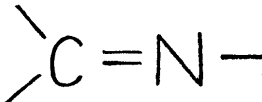
33/00	ジアゾ化またはカップリングによる、型 A K B, A B K C または類似のもののジスアゾおよびポリアゾ染料	35/027	…カップリング成分がヒドロキシ アミノ化合物であるもの [3]
33/02	・ジスアゾ染料	35/029	…アミノナフト - ル [3]
33/04	…カップリング成分がジヒドロキシまたはポリヒドロキシ化合物であるもの	35/03	…カップリング成分が複素環化合物であるもの [3]
33/044	…カップリング成分がビスフェノ - ルであるもの [3]	35/031	…唯一の環構成異項原子として 1 個の窒素原子を含む 6 員環を含むもの [3]
33/048	…カップリング成分がビスナフト - ルであるもの [3]	35/033	…カップリング成分が O ヒドロキシカルボン酸または ケト カルボン酸のアリ - ルアミドであるもの [3]
33/052	…カップリング成分がビス (ナフト - ル アミン) であるもの [3]	35/035	…カップリング成分が活性化されたメチレン基をもつもの [3]
33/056	…カップリング成分がビス (ナフト - ル 尿素) であるもの [3]	35/037	…異なった型の 2 つのカップリング成分によって特徴づけられるもの [3]
33/06	…カップリング成分がジアミンまたはポリアミンであるもの	35/039	…テトラゾ成分によって特徴づけられるもの [3]
33/08	…カップリング成分がヒドロキシ アミノ化合物であるもの	35/04	…テトラゾ成分がベンゼン誘導体であるもの [3]
33/10	…カップリング成分がアミノナフト - ルであるもの	35/06	…テトラゾ成分がナフタレン誘導体であるもの [3]
33/12	…カップリング成分が複素環化合物であるもの	35/08	…テトラゾ成分がビフェニル誘導体であるもの [3]
33/13	…カップリング成分がビス ピラゾロンであるもの [3]	35/10	…同型の 2 つのカップリング成分からのもの [3]
33/147	…カップリング成分がビス (O ヒドロキシ カルボン酸アミド) であるもの [3]	35/12	…アミンからのもの [3]
33/153	…カップリング成分がビス (アセトアセチルアミド) またはビス (ベンゾイル アセチルアミド) であるもの [3]	35/14	…ヒドロキシ化合物からのもの [3]
33/16	…他のカップリング成分からのもの	35/16	…ヒドロキシアミンからのもの [3]
33/18	・トリスアゾまたはより高次のポリアゾ染料	35/18	…複素環化合物からのもの [3]
33/22	…型 A B K C のトリスアゾ染料 [3]	35/20	…異なった型の 2 つのカップリング成分からのもの [3]
33/24	…型  のトリスアゾ染料 [3]	35/205	…テトラゾ成分がジアリ - ルまたはトリアリ - ルアルカンまたはアルケン誘導体であるもの [3]
33/26	…型 A B C K D のテトラゾ染料 [3]	35/21	…ジアリ - ルメタンまたはトリアリ - ルメタンであるもの [3]
33/28	…型 A B K C D のテトラゾ染料 [3]	35/215	…ジアリ - ルエタンまたはジアリ - ルエテンであるもの [3]
33/30	…型  のテトラゾ染料 [3]	35/22	…テトラゾ成分がジアリ - ルエ - テル誘導体であるもの [3]
33/32	…型  のテトラゾ染料 [3]	35/227	…テトラゾ成分がジアリ - ルスルフィドまたはジアリ - ルポリスルフィド誘導体であるもの [3]
35/00	ジアゾ化またはカップリングによる、型 A D B のジスアゾおよびポリアゾ染料	35/233	…テトラゾ成分がジアリ - ルケトンまたはベンジル誘導体であるもの [3]
35/02	・ジスアゾ染料	35/24	…テトラゾ成分がジアリ - ルアミン誘導体であるもの [3]
35/021	…同型の 2 つのカップリング成分によって特徴づけられたもの [3]	35/26	…テトラゾ成分がジアリ - ル尿素誘導体であるもの [3]
35/023	…カップリング成分がヒドロキシまたはポリヒドロキシ化合物であるもの [3]	35/28	…テトラゾ成分が CON<, SO₂N<, SO₂ または SO₂ O 基の少なくとも 1 つによって結合した 2 つのアリ - ル核を含むもの [3]
35/025	…カップリング成分がアミンまたはポリアミンであるもの [3]	35/30	…同じ 2 つのカップリング成分からのもの [3]
		35/32	…異なった 2 つのカップリング成分からのもの [3]
		35/34	…テトラゾ成分が複素環化合物であるもの [3]
		35/35	・テトラゾ成分がジアミノ アゾ アリ - ル化合物であるトリスアゾ染料 [3]


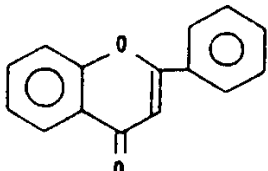
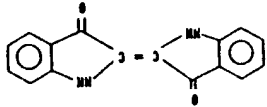
35/36	・型		のトリシア
		ゾ染料	
35/362	・	D がベンゼンであるもの [3]	
35/364	・	D がナフタレンであるもの [3]	
35/366	・	D がジフェニルであるもの [3]	
35/368	・	D がジアリールエテル、ジアリールスルフィドまたはジアリールポリスフィドであるもの [3]	
35/37	・	D がジアリールアミンであるもの [3]	
35/372	・	D がジアリール尿素であるもの [3]	
35/374	・	D が CON<, SO<N<, SO< または SO< O 基の少なくとも一つによって結合した2つのアリール核を含むもの [3]	
35/376	・	D が複素環化合物であるもの [3]	
35/378	・型		のトリシア
		ゾ染料 [3]	
35/38	・型		のトリシア
		ゾ染料	
35/40	・	成分 K がジヒドロキシまたはポリヒドロキシ化合物であるもの	
35/42	・	成分 K がジアミンまたはポリアミンであるもの	
35/44	・	成分 K がヒドロキシアミンであるもの	
35/46	・	成分 K がアミノナフトールであるもの	
35/48	・	成分 K が複素環化合物であるもの	
35/50	・	テトラゾ染料	
35/52	・型		であるもの
	[3]		
35/54	・型		であるもの
	[3]		
35/56	・型		であるもの
	[3]		

35/58	・型		であるもの
35/60	[3] ・型		であるもの
35/62	[3] ・型		であるもの
35/64	[3] ・	より高次のポリアゾ染料、例、型	
			または
			
			[3]
37/00		ジアゾ化されたアミンの自己のカップリングによるアゾ染料	
39/00		ジアゾ化およびカップリングによる他のアゾ染料	
41/00		カップリング反応を行なうための特殊方法	
	A	カップリング助剤を用いるもの	
	B	特定の溶媒を用いるもの	
	C	ジアゾ成分又はカップリング成分が複数のもの	
	D	カップリング後の処理工程を有するもの	
	Z	その他のもの	
43/00		他のアゾ化合物からのアゾ染料の製造	
43/02	・	スルホン化によるもの	
43/04	・	ニトロ化によるもの	
43/06	・	酸化によるもの	
43/08	・	還元によるもの（脱アミノ化 C09B43/44）	
43/10	・	新規なアゾまたはアゾキシ架橋を形成するもの	

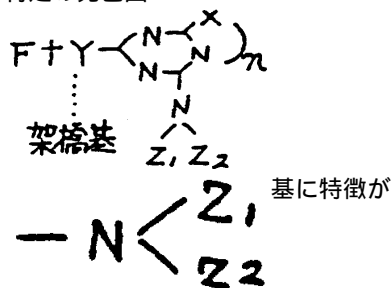
43/11	・1級または2級アミノ基に炭化水素または置換された炭化水素を導入することによるもの（還元，例，ニトロ基の還元，によるアミノ基の形成 C09B43/08）[3]	44/08	・・複素環を含むカップリング成分からのもの [3]
43/12	・アミノ基のアシル化によるもの	44/10	・その環を構成している炭素原子によってアゾ基に結合した環状のアンモニウム基を含むもの [3]
43/124	・・モノカルボン酸，カルバミン酸エステルまたはハロゲン化物，モノイソシアネ-トまたはハロゲン酸のエステルによるもの [3]	44/12	・・唯一の環構成異項原子として1個の窒素原子を持つもの [3]
43/128	・・・脂肪族，環式脂肪族または芳香脂肪族の酸 [3]	44/14	・・1,2 ジアゾ-ルまたは水素化された1,2 ジアゾ-ル [3]
43/132	・・・芳香族炭素環に直接に結合したカルボン酸基をもつもの [3]	44/16	・・1,3 ジアゾ-ルまたは水素化された1,3 ジアゾ-ル [3]
43/136	・・多官能アシル化剤によるもの [3]	44/18	・・唯一の環構成異項原子として3個の窒素原子を持つもの [3]
43/14	・・・ホスゲンまたはチオホスゲンによるもの [3]	44/20	・・チアゾ-ルまたは水素化されたチアゾ-ル [3]
43/145	・・・ポリカルボン酸によるもの [3]	45/00	アゾ染料の金属錯塩化合物
43/15	・・・オルト またはペリ ジカルボン酸の環状イミドの形成によるもの [3]	45/01	・金属化の方法によって特徴づけられるもの [3]
43/155	・・・ジ またはポリ イソシアネ-トによるもの [3]	45/02	・o 位にヒドロキシ基と o ¹ 位にヒドロキシ，アルコキシ，カルボキシ，アミノまたはケト基を含む染料からの製造 [2]
43/16	・・・アミノ アゾ化合物を他のアミノ化合物とシアヌル酸またはシアヌル酸残基によって結合するもの [3]	45/04	・・アゾ化合物一般
43/18	・ヒドロキシ基のアシル化によるもの	45/06	・・・クロム化合物
43/20	・・モノカルボン酸，カルバミン酸のエステルまたはハロゲン化物，モノイソシアネ-トまたはハロゲン酸エステルによるもの [3]	45/08	・・・銅化合物
43/22	・・・芳香族炭素環に直接結合したカルボン酸基をもつもの [3]	45/10	・・・コバルト化合物
43/24	・・ O SO ₂ R または O SO ₃ H 基を形成するもの [3]	45/12	・・・他の金属化合物
43/26	・・多官能アシル化剤によるもの [3]	45/14	・・モノアゾ化合物
43/28	・ヒドロキシ基のエ-テル化によるもの [3]	A	1組のモノアゾ化合物のアゾ成分とカップリング成分が共に芳香族化合物の組み合わせであるもの
43/30	・ COOH または SO ₃ H 基のエステル化によるもの [3]	B	1組のモノアゾ化合物のアゾ成分とカップリング成分が共に複素環化合物の組み合わせであるもの
43/32	・カルボン酸またはスルホン酸基，またはそれらの誘導体とアミンとの反応によるもの；ケト基とアミンとの反応によるもの [3]	C	1組のモノアゾ化合物のアゾ成分とカップリング成分が，一方が共に芳香族化合物又は複素環化合物であり，他方が芳香族化合物と複素環化合物の組み合わせであるもの
43/34	・・オルト またはペリ ジカルボン酸染料との反応によるもの [3]	D	1組のモノアゾ化合物のアゾ成分とカップリング成分が，両方とも芳香族化合物と複素環化合物の組み合わせであるもの
43/36	・・アミノ アントラセンまたはアミノアントラキノン染料によるもの [3]	Z	その他のもの
43/38	・・2またはそれ以上のオルト ヒドロキシナフトエ酸染料とポリアミンとの反応によるもの [3]	45/16	・・・クロムを含むもの
43/40	・他の異種原子を含む基によって異種原子を置換することによるもの [3]	A	1組のモノアゾ化合物のアゾ成分とカップリング成分が共に芳香族化合物の組み合わせであるもの
43/42	・・ CN 基を異種原子を含む基によって置換することによるもの [3]	B	1組のモノアゾ化合物のアゾ成分とカップリング成分が共に複素環化合物の組み合わせであるもの
43/44	・ヒドロキシ基をアミノ基で置換するまたはアミノ基をヒドロキシ基で置換することによるもの；アミノ アシル基の脱アシル化；脱アミン化 [3]	C	1組のモノアゾ化合物のアゾ成分とカップリング成分が，一方が共に芳香族化合物又は複素環化合物であり，他方が芳香族化合物と複素環化合物の組み合わせであるもの
44/00	陽イオン基を含むアゾ染料 [3]	D	1組のモノアゾ化合物のアゾ成分とカップリング成分が，両方とも芳香族化合物と複素環化合物の組み合わせであるもの
44/02	・アゾ基に直接には結合していないアンモニウム基を含むもの [3]	Z	その他のもの
44/04	・・唯一のダイレクティンググル-プとしてアミノ基を含むカップリング成分からのもの [3]	45/18	・・・銅を含むもの
44/06	・・唯一のダイレクティンググル-プとしてヒドロキシ基を含むカップリング成分からのもの [3]	45/20	・・・コバルトを含むもの
		45/22	・・・その他の金属を含むもの
		45/24	・・ジスアゾまたはポリアゾ化合物
		A	アゾ化合物が複素環化合物を有するもの

B	アゾ化合物が複素環化合物を有しないもの
Z	その他のもの
45/26	・・・クロムを含むもの
45/28	・・・銅を含むもの
45/30	・・・コバルトを含むもの
45/32	・・・その他の金属を含むもの
45/34	・ o^1 位に 1 個の原子またはヒドロキシ、アルコキシ、カルボキシ、アミノまたはケト基以外の官能基を有する o - モノヒドロキシアゾ化合物からの製造
45/36	・ o^1 位の水素の酸化によるもの
45/38	・同じ環内の隣位またはペリ位に OH および COOH をもつ化合物からの製造
45/40	・・・クロム化合物
45/42	・・・銅化合物
45/44	・・・コバルト化合物
45/46	・・・他の金属化合物
45/48	・アゾ染料の他の金属錯塩化合物からの製造
46/00	グル - プ C09B27/00-C09B45/00 に属さないアゾ染料 [2]
47/00	ポルフィン；アザポルフィン
47/04	・フタロシアニン [3]
47/06	・・・カルボン酸またはその誘導体からの製造 [3]
47/067	・・・フタロジニトリルからの製造 [3]
47/073	・・・イソインドレニンからの製造 [3]
47/08	・・・その他のフタロシアニン化合物からの製造 [3]
47/10	・・・フタロシアニン核に直接結合したハロゲン原子を有する化合物の製造 [3]
47/12	・・・フタロシアニン核に結合したアルキル基または炭素以外の原子で置換されたアルキル基を有する化合物の製造 [3]
47/14	・・・ハロゲン原子で置換されたアルキル基を有するもの [3]
47/16	・・・窒素原子で置換されたアルキル基を有するもの [3]
47/18	・・・フタロシアニン核に直接結合した酸素原子を有する化合物 [3]
47/20	・・・フタロシアニン核に直接結合した硫黄原子を有する化合物 [3]
47/22	・・・フタロシアニン核に直接結合した窒素原子を有する化合物 [3]
47/24	・・・フタロシアニン核に直接結合した COOH 又は SO_3H 基を有する化合物またはその誘導体 [3]
47/26	・・・アミド基 [3]
47/28	・・・ S SO_3H 基を有するフタロシアニン染料 [3]
47/30	・・・無金属フタロシアニン [3]
47/32	・・・塩基性フタロシアニン染料 [3]
48/00	キナクリドン
A	構造に特徴
B	製法に特徴
Z	その他
49/00	硫化染料
49/02	・ベンゼン、ナフタレンまたはアントラセン系ニトロ化合物からのもの
49/04	・ベンゼン、ナフタレンまたはアントラセン系アミノ化合物からのもの
49/06	・アジン、オキサジン、チアジンまたはチアゾ - ルからのもの

49/08	・尿素誘導体からのもの
49/10	・ジフェニルアミン、インダミンまたはインドフェノ - ルからのもの
49/12	・他の化合物からのもの
50/00	ホルマザン染料；テトラゾリウム染料 [3]
50/02	・テトラゾリウム染料 [3]
50/04	・無金属ホルマザン染料 [3]
50/06	・ビス ホルマザン染料 [3]
50/08	・メソ アシルホルマザン染料 [3]
50/10	・塩基性ホルマザン染料 [3]
51/00	ニトロまたはニトロソ染料
53/00	キノンイミド
A	写真用
Z	その他
53/02	・インダミン；インドフェノ - ル
55/00	アゾメチン染料
A	が 1 個のみ
	
B	が 1 分子中に
	
	複数
C	金属錯体
D	金属錯塩モノアゾメチン染料
E	写真用 [26/02A, 53/00A に単独に分類されないもの]
Z	その他のもの
56/00	他の色原体を有するアゾ染料 [3]
56/02	・アゾメチン アゾ染料 [3]
56/04	・スチルベン アゾ染料 [3]
56/06	・・・ビスまたはポリ スチルベン アゾ染料 [3]
56/08	・スチリル アゾ染料 [3]
56/10	・ホルマザン アゾ染料 [3]
56/12	・アントラキノ - アゾ染料 [3]
56/14	・フタロシアニン アゾ染料 [3]
56/16	・メチンまたはポリメチン アゾ染料 [3]
56/18	・ヒドラゾン アゾ染料 [3]
56/20	・トリアゼン アゾ染料 [3]
57/00	構造既知のその他の合成染料
A	キノン染料 (アントラセン染料 C09B1/00-C09B6/00, C09B9/02; オキシケトン染料 C09B13/00-C09B13/06)
B	スピロピラン染料
C	フタロン染料；フタリド染料
D	オキサゾ - ル染料
E	・モノオキサゾ - ル染料
F	・ビスオキサゾ - ル染料；ポリキサゾ - ル染料
G	チアジアゾ - ル染料
H	オキサジアゾ - ル染料
J	ピラゾリン染料
K	トリアゾ - ル染料
L	・モノトリアゾ - ル染料
M	・ビストリアゾ - ル染料；ポリトリアゾ - ル染料
N	チオフエン染料
P	フラン染料

	X	スクアリリウム染料		Z	その他のもの〔ウコン（クルクミン） 、スオウ、スピルリナ、タマリンド、ラ ツカイン酸、シコニン〕
	Y	蛍光増白剤であって、C09B57/00A-C09 B57/00X に分類されないもの	62/00		反応性染料、すなわち基体と共有結合を 形成するかまたは自己重合する染料 [3]
57/02	Z	その他のもの ・クマリン染料 [3]			
	A	クマリン核に直接複素環残基が結合 していないもの	62/002		・択一的に記載された反応性基の結合を 有するもの [3]
	B	・7 位がトリアジニルアミノ基のもの		A	特定の発色団〔アントラキノン、ア ゾ以外〕
	C	クマリン核に直接複素環残基が結合 しているもの		Z	その他
	D	・3 位のみが複素環残基	62/004		・・アントラセン染料 [3]
	E	・7 位のみが複素環残基	62/006		・・アゾ染料 [3]
	F	・・複素環がトリアゾリル基	62/008		・・・モノアゾ染料 [3]
	G	・3 位と 7 位に複素環残基		A	反応基がジアゾ成分側に結合して いるもの
	H	クマリン核に複素環が縮合している もの		B	反応基がカップリング成分側に結 合しているもの
	Z	その他のもの		C	・カップリング成分が芳香族化合物 であるもの
57/04		・イソインドリン染料 [3]		D	・カップリング成分が複素環化合物 であるもの
57/06		・ナフトラクタム染料 [3]		E	・カップリング成分が活性メチレン 化合物であるもの
57/08		・ナフタル酸イミド染料；フタル酸イミ ド染料 [3]		Z	その他
	A	ナフタル酸イミド染料	62/01		・・・ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]
	B	・ナフタルイミド核の 2 - 7 位のい ずれかが置換されているもの	62/012		・・・金属錯塩アゾ染料 [3]
	C	・置換基がアルコキシ基のみである もの	62/014		・・ニトロ染料 [3]
	D	・N - アミノナフタルイミド染料	62/016		・・ポルフィン；アザポルフィン [3]
	E	フタル酸イミド染料	62/018		・・ホルマゼン染料 [3]
	Z	その他のもの	62/02		・複素環に直接結合した反応性基をも つもの
57/10		・錯塩状態でない時には染料とはならない 有機化合物の錯塩 [3]	62/022		・・択一的に記載された複素環 [3]
57/12		・ペリノン、すなわちナフトイレン ア リ - ル イミダゾ - ル [3]		A	特定の発色団
57/14		・ベンゾキサンテン染料；ベンゾチオキ サンテン染料 [3]		Z	その他
59/00		構造未知の人造染料	62/024		・・・アントラセン染料 [3]
61/00		天然物からの採取による天然染料	62/026		・・・アゾ染料 [3]
			62/028		・・・・モノアゾ染料 [3]
	A	カロチノイド系色素〔カロチン、キサ ントフィル、アスタキサンチン、カン タキサンチン、クロシン、クロセチン など〕〔含有するもの：ニンジン、パ プリカ、トマト、オキアミ、クチナシ〕 〔緑、青の色素 Z〕		A	反応基がジアゾ成分側に結合して いるもの
	B	ピロ - ル系色素〔クロロフィル〕  ピ ロ - ル		B	反応基がカップリング成分側に結 合しているもの
	C	フラボン系色素〔アントシアニン、ベ タシアニン、ペタニン〕〔含有するも の：赤キャベツ、ムラサキトウモロコ シ、ペリ - 類、ブドウ〕		C	・カップリング成分が芳香族化合 物であるもの
				D	・カップリング成分が複素環化合 物であるもの
	D	インド - ル系色素〔アイ〕 		E	・カップリング成分が活性メチン 化合物であるもの
	E	モナスカス属紅麹菌色素		Z	その他
	F	紅花色素〔サフラワイエロ - , カルコ ン, カルタミン〕	62/03		・・・・ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]
			62/032		・・・・金属錯塩アゾ染料 [3]
			62/034		・・・ニトロ染料 [3]
			62/036		・・・ポルフィン；アザポルフィン [3]
			62/038		・・・ホルマゼン染料 [3]
			62/04		・・トリアジン環に直接結合したもの

A 特定の発色団



あるもの

Z その他

62/06 ...アントラセン染料

62/08 ...アゾ染料

62/085 ...モノアゾ染料 [3]

A 反応基がジアゾ成分側に結合しているもの

B 反応基がカップリング成分側に結合しているもの

C ・カップリング成分が芳香族化合物であるもの

D ・カップリング成分が複素環化合物であるもの

E ・カップリング成分が活性メチレン化合物であるもの

Z その他

62/09 ...ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]

A 一個のトリアジン環をもつもの

B 二個のトリアジン環をもつもの

C 三個以上のトリアジン環をもつもの

Z その他

62/095 ...金属錯塩アゾ染料 [3]

62/10 ...ポルフィン；アザポルフィン

62/12 ...ピリダジン環に直接結合したもの

62/14 ...アントラセン染料

62/16 ...アゾ染料

62/165 ...モノアゾ染料 [3]

62/17 ...ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]

62/175 ...金属錯塩アゾ染料 [3]

62/18 ...ポルフィン；アザポルフィン

62/20 ...ピリミジン環に直接結合したもの

62/22 ...アントラセン染料

62/24 ...アゾ染料

62/245 ...モノアゾ染料 [3]

62/25 ...ジスまたはポリアゾ染料 [3]

62/255 ...金属錯塩アゾ染料 [3]

62/26 ...ポルフィン；アザポルフィン

62/28 ...ピラジン環に直接結合したもの

62/30 ...アントラセン染料

62/32 ...アゾ染料

62/325 ...モノアゾ染料 [3]

62/33 ...ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]

62/335 ...金属錯塩アゾ染料 [3]

62/34 ...ポルフィン；アザポルフィン

62/343 ...5員環に結合したもの [3]

62/345 ...アントラセン染料 [3]

62/347 ...アゾ染料 [3]

62/35 ...モノアゾ染料 [3]

62/353 ...ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]

62/355 ...金属錯塩アゾ染料 [3]

62/357 ...ポルフィン；アザポルフィン [3]

62/36

62/38

62/40

62/405

62/41

62/415

62/42

62/44

62/443

62/445

62/447

62/45

62/453

62/455

62/457

62/463

62/465

62/467

62/47

62/473

62/475

62/477

62/483

62/485

62/487

62/489

62/491

62/493

62/495

62/497

62/503

62/505

62/507

62/51

...その他の複素環に直接結合したもの

...アントラセン染料

...アゾ染料

...モノアゾ染料 [3]

...ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]

...金属錯塩アゾ染料 [3]

...ポルフィン；アザポルフィン

・複素環に直接には結合していない反応性基をもつもの

...択一的に記載された反応性基 [3]

...アントラセン染料 [3]

...アゾ染料 [3]

...モノアゾ染料 [3]

...ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]

...金属錯塩アゾ染料 [3]

...ポルフィン；アザポルフィン [3]

...ホルマゼン染料 [3]

・アクリロイル基,4級化されたまたは4級化されないアミノアルキルカルボニル基または(>N)n CO A O Xまたは(>N)n CO A Hal基からなる反応性基(Aはアルキレンまたはアルキリデン基,Xは水素または有機酸あるいは無機酸のアシル基,Halはハロゲン原子としてnは0または1)

[3] ...アントラセン染料 [3]

...アゾ染料 [3]

...モノアゾ染料 [3]

...ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]

...金属錯塩アゾ染料 [3]

...ポルフィン；アザポルフィン [3]

・ハロシクロブチルカルボニル,ハロシクロブチルビニルカルボニル,またはハロシクロブチニルカルボニル基からなる反応性基 [3]

...アントラセン染料 [3]

...アゾ染料 [3]

...モノアゾ染料 [3]

...ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]

...金属錯塩アゾ染料 [3]

...ポルフィン；アザポルフィン [3]

・エステル化されたまたはエステル化されないヒドロキシルアルキルスルホニルまたはメルカプトアルキルスルホニル基,4級化されたまたは4級化されないアミノアルキルスルホニル基,ヘテリルメルカプトアルキルスルホニル基,ビニルスルホニルまたは置換ビニルスルホニル基,またはチオフェンジオキサイド基からなる反応性基 [3]

A 特定の発色団

Z その他

62/505 ...アントラセン染料 [3]

62/507 ...アゾ染料 [3]

62/51 ...モノアゾ染料 [3]

A 反応基がジアゾ成分側に結合しているもの

B 反応基がカップリング成分側に結合しているもの

C ・カップリング成分が芳香族化合物であるもの

D ・カップリング成分が複素環化合物であるもの

E ・カップリング成分が活性メチレン化合物であるもの

Z その他		
62/513ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]	67/00
62/515金属錯塩アゾ染料 [3]	化学反応によらない、例えば、溶剤による処理などによって染料の染色性や捺染性などの物性に影響を及ぼすもの；染料製造における工程の特徴；特別の物理的性状、例えば、錠剤状、フィルム状を有する染料の製造
62/517	...ポリフィン；アザポリフィン [3]	L 変褪色の防止処理
62/523	..エステル化されたまたはエステル化されないヒドロキシアルキルスルホニルアミドまたはヒドロキシアルキルアミノスルホニル基、4級化されたまたは4級化されないアミノアルキルスルホニルアミド基、または置換アルキルアミノスルホニル基、またはハロゲンアルキルスルホニルアミドまたはハロゲンアルキルアミノスルホニル基またはビニルスルホニルアミドまたは置換されたビニルスルホンアミド基からなる反応性基 [3]	Z その他のもの
62/525	...アントラセン染料 [3]	67/02
62/527	...アゾ染料 [3]	・特別の物理的性状、例、錠剤、フィルム、に特徴のある染料の製造 [3]
62/53モノアゾ染料 [3]	A 担体に顔料または染料が保持されたもの
62/533ジスまたはポリアゾ染料 [3]	B 粒状化助剤を用いて製造するもの
62/535金属錯塩アゾ染料 [3]	C 非発塵性を有するもの
62/537	...ポリフィン；アザポリフィン [3]	D 顔料または染料が特定のものの
62/54	..エポキシまたはハロヒドリン基からなる反応性基 [3]	Z その他のもの
62/56	...アントラセン染料	67/04
62/58	...アゾ染料	・粉砕 (C09B67/14 優先) [3]
62/585モノアゾ染料 [3]	67/06
62/59ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]	・乾燥 [3]
62/595金属錯塩アゾ染料 [3]	67/08
62/60	...ポリフィン；アザポリフィン	・被覆粒状顔料または染料 [3]
62/62	..エチレンイミノあるいは N アシル化エチレンイミノ基または CO NH CH ₂ CH ₂ X 基または 置換エチルアミノ基からなる反応性基 (X はハロゲン原子、第 4 アンモニウム基または O アシル基、そしてアシル基は有機酸または無機酸から誘導されたものである)	A マイクロカプセル化法によるもの
62/64	...アントラセン染料	B 顔料または染料が特定のものの
62/66	...アゾ染料	C 被覆剤が特定のものの
62/665モノアゾ染料 [3]	Z その他のもの
62/67ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]	67/10
62/675金属錯塩アゾ染料 [3]	・液体、例、溶媒、による処理で物性に影響を及ぼすもの (C09B67/14, C09B67/18, C09B67/20 が優先) [3]
62/68	...ポリフィン；アザポリフィン	67/12
62/763	..N メチロ - ル基またはその O 誘導体からなる反応性基 [3]	..フタロシアニンの [3]
62/765	...アントラセン染料 [3]	67/14
62/767	...アゾ染料 [3]	・酸による処理で物性に影響を及ぼすもの [3]
62/77モノアゾ染料 [3]	67/16
62/773ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]	..フタロシアニンの [3]
62/775金属錯塩アゾ染料 [3]	67/18
62/777	...ポリフィン；アザポリフィン [3]	・アミンによる処理で物性に影響を及ぼすもの [3]
62/78	..他の反応性基をもつもの	A キナクリドン
62/80	...アントラセン染料	B フタロシアニン
62/82	...アゾ染料	Z その他のもの
62/825モノアゾ染料 [3]	67/20
62/83ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]	・有機顔料の製造 [3]
62/835金属錯塩アゾ染料 [3]	A 顔料の製法
62/84	...ポリフィン；アザポリフィン	B ・フタロシアニン顔料の製法
レ - キ；媒染剤；染料の製造		C ・キナクリドン顔料の製法
63/00	レ - キ	D ・イソインドリン顔料の製法
65/00	媒染剤を含む組成物	E ・アゾ顔料の製法
		F 顔料組成物
		G ・フタロシアニン顔料組成物
		H ・キナクリドン顔料組成物
		J ・イソインドリン顔料組成物
		K ・アゾ顔料組成物
		L 顔料分散剤
		Z その他のもの
		67/22
		・異なる顔料または染料の混合物または顔料または染料の固溶体 [3]
		A 複素環化合物を有するアゾ系を含むもの
		B 複素環化合物を有しないモノアゾ系を含むもの
		C 複素環化合物を有しないポリアゾ系を含むもの
		D アントラキノン系を含むもの
		E 蛍光増白剤を含むもの
		F アゾ系、アントラキノン系、蛍光増白剤以外のもの
		Z その他のもの
		67/24
		・酸性染料または反応性染料の製造 [3]
		A 酸性染料の製造
		B 反応性染料の製造

	Z	その他のもの		B	置換基に特徴を有するカチオン染料
67/26		.. 液体状のもの [3]		Z	その他のもの
	A	染料が酸性染料のもの	69/02		・染料塩，例えば酸性染料と塩基性染料との塩 [2006.01]
	B	染料が反応性染料のもの	69/04		.. アニオン染料と窒素含有化合物との塩 [3]
	Z	その他のもの	69/06		.. カチオン染料と有機酸との塩 [3]
67/28		・建染または硫化染料の製造 [3]	69/08		・分裂し得る水溶性基を有する染料 [3]
67/30		.. 液体状のもの [3]	69/10		・高分子染料；染料と単量体または高分子化合物との反応生成物 [3]
67/32		・カチオンまたは塩基性染料の製造 [3]		A	染料がアゾ基を有するもの
	A	カチオン染料		B	染料がアゾ基を有しないもの
	B	塩基性染料		Z	その他のもの
	Z	その他のもの			
67/34		.. 液体状のもの [3]			
	A	カチオン染料			
	B	塩基性染料			
	Z	その他のもの			
67/36		・アゾイック染料の製造 [3]			
67/38		・分散染料の製造 [3]			
67/40		.. 液体状のもの [3]			
67/42		・C09B67/24-C09B67/40 の単一のグループに入らない染料の製造方法 [3]			
	A	染料の化学構造が定まっているもの			
	B	染料が不特定のもの			
	C	蛍光増白剤			
	Z	その他のもの			
67/44		.. 溶液 [3]			
	A	染料の化学構造が定まっているもの			
	C	染料が不特定のもの			
	D	蛍光増白剤			
	Z	その他のもの			
67/46		.. 分散体 [3]			
	A	染料の化学構造が定まっているもの			
	B	染料が不特定のもの			
	C	蛍光増白剤			
	Z	その他のもの			
67/48		・顔料または染料の結晶の改良（C09B67/24 が優先）[3]			
	A	複素環を有するアゾ染料			
	B	複素環を有しないモノアゾ染料			
	C	複素環を有しないポリアゾ染料			
	Z	その他のもの			
67/50		.. フタロシアニン [3]			
	A	型フタロシアニン			
	B	型フタロシアニン			
	C	型フタロシアニン			
	Z	その他のもの			
67/52		.. キナクリドン [3]			
	A	型キナクリドン			
	B	型キナクリドン			
	C	型キナクリドン			
	Z	その他のもの			
67/54		・分離；精製（C09B67/06, C09B67/10 が優先）[3]			
	A	分離膜を用いるもの			
	B	イオン交換物質を用いるもの			
	C	電気透析法を用いるもの			
	Z	その他のもの			
69/00		このサブクラスの単一のグループに属さない染料 [2]			
	A	置換基に特徴を有するアニオン染料			

